



## 第3章

# APEC新潟会合開催までのあゆみ

Path to the APEC JAPAN 2010 Ministerial Meeting on Food Security in Niigata

## 1 誘致の取り組み

### (1) APEC閣僚会合立候補の表明

- 実施日 平成20年11月5日(水)
- 場 所 新潟県庁記者会見室

泉田新潟県知事と篠田新潟市長が共同会見を行い、2010年に日本で開催されるAPEC関連閣僚会合の開催都市に、新潟市が立候補すると表明しました。



記者会見で立候補を表明した泉田知事(右)と篠田市長(左)

### (3) 政府視察の受け入れ

- 実施日 平成21年3月16日(月)
- 場 所 朱鷺メッセ、ほか

会場として提案した朱鷺メッセを中心に、外務省、経済産業省、警察庁の担当者が視察を行いました。



朱鷺メッセ展望室で政府の担当者に説明する篠田市長

### (2) 国への要望

G8労働大臣会合の開催実績を踏まえ、関係閣僚へ要望活動を行いました。



中曽根外務大臣への要望(平成20年12月12日)



二階経済産業大臣への要望(平成20年12月12日)



河村内閣官房長官への要望(平成21年4月20日)

### (4) APEC農業大臣会合の新潟開催決定

- 実施日 平成21年7月17日(金)
- 場 所 新潟県庁記者会見室

平成21年7月17日(金)に行われた石破農林水産大臣の会見での、農業大臣会合の新潟開催決定の発表を受け、泉田新潟県知事と篠田新潟市長による共同会見を行いました。



泉田知事は、「世界的な食糧危機にどう対応していくかなどを考える会合が、新潟で開かれることは誠に意義深い」とコメント。篠田市長は、「新潟が日本一の農業都市で、食や農を考えるのにふさわしいということアピールしていくチャンスだ」とコメントした。

## 2 開催に向けた取り組み

### (1) 活動一覧

|                 | 平成22年  | 4月 | 5月                          | 6月   | 7月  | 8月 |
|-----------------|--|----|-----------------------------|--|---|----|
| ① 開催周知<br>機運醸成  | ■市報にいがた・県民だより・DVD<br>■WEBサイト・パンフレット  |    |                             |  |   |    |
|                 | カウントダウンボード<br>懸垂幕 (4/1~)   |    | PRイベント開催<br>6/19(土)・10/2(土) |  | テレビ広告・ラジオ広告・新聞広告・バナー広告・   |    |
|                 |     |    | 各区自治協議会説明                   |  |  |    |
|                 |  |    | キックオフシンポジウム<br>開催 6/27(日)   |  | リレートーク開催<br>①7/17(土)②8/1(日)   |    |
| ② 食・農への<br>関心向上 | 食・農への関心向上事業<br>—市民大学特別講座・米づくり体験事業・農業まつり、ほか—  |    |                             |  |   |    |
|                 | 小学校におけるAPEC教材での学習  |    |                             |  |   |    |
|                 | 県民・市民団体などへの取り組み支援<br>—ウェルカムにいがた企画応援事業—   |    |                             |  |   |    |
| ③ 国際理解の<br>推進   |  |    |                             |  |   |    |
|                 | 開催支援ボランティアの募集・活動準備   |    |                             |  |   |    |
| ④ 新潟の魅力<br>発信   | 在京海外プレス/プレスツアー<br>(4/20(火)・21(水))  |    |                             |  |   |    |
|                 |   |    |                             | 大使館等職員新潟視察会<br>(5/11(火)・12(水)・6/10(木)・11(金)) |   |    |
|                 |  |    |                             | 大使等新潟視察会<br>(7/5(月)・6(火)・7/21(水)・22(木))      |   |    |

| 9月   | 10月                                 |
|--|-------------------------------------|
| 凡例 協議会実施事業 新潟市実施事業   |                                     |
| ポスター掲示など   |                                     |
| APEC特集号<br>—食育情報紙—   | クリーンアップ<br>キャンペーン<br>10/3(日)        |
| ③8/21(土)④9/4(土)  | 古町どんどんでのPR<br>10/9(土)・10(日)         |
| 地産地消の推進<br>—スタンプラリー・ガイドブック発行—  |                                     |
| 食と農を考える月間  |                                     |
| 食育・健康づくり<br>フォーラム<br>9/23(木・祝)   | 食と花の<br>世界フォーラム<br>10/29(金)~31(日)   |
| APEC 給食<br>9/27(月)~  |                                     |
| 食の新潟<br>国際賞<br>授賞式   |                                     |
| APEC<br>食料安全保障<br>担当大臣会合<br>10/16(土)・17(日)   |                                     |
| 料理体験を通じた<br>外国人との交流  | 食と農を考える月間<br>オープニングフォーラム<br>9/26(日) |
| 英語版<br>マップの<br>作成  | 食と花の祭典<br>(市場まつり)<br>10/17(日)       |
| 会合関連事業   |                                     |
| 1 新潟駅・新潟空港歓迎行事<br>2 政府・協議会共催歓迎レセプション<br>3 会場展示・装飾<br>4 閣僚夕食会に関する地元対応<br>5 視察会に関する地元対応<br>6 会合関係者への記念品提供 など |                                     |



## (2) 協議会の設立

会合の円滑な開催に向けて、県民・市民とともに協力・支援を行うことを目的として、新潟県、新潟市、経済・農業団体などで構成する「2010年APEC農業大臣会合新潟開催推進協議会」を設立しました。

### ① 設立総会 (兼第1回総会)

- 日時 平成21年11月4日 (水)  
午後1時30分～
- 場所 ホテルイタリア軒3階サンマルコ



発起人としてあいさつする泉田知事

### ② 第2回総会

- 承認日 平成22年1月26日 (火)

※会合名称の決定に伴い、協議会名称を「2010年日本APEC新潟食料安全保障担当大臣会合開催推進協議会」に変更することとそれに伴う規約改正が、書面議決により承認されました。

### ③ 第3回総会

- 日時 平成22年4月12日 (月)  
午後1時30分～
- 場所 ホテルイタリア軒3階サンマルコ



あいさつする篠田市長

### ④ 第4回総会

- 日時 平成23年2月2日 (水)  
午後1時30分～
- 場所 ホテルイタリア軒3階サンマルコ

## (3) 開催周知・機運醸成

### ① WEBサイトの開設、PRパンフレット・DVDの作成

会合に関する情報を広く発信するため、WEBサイトを開設しました。また、会合の開催周知と機運の醸成を図るため、PRパンフレットとDVDを作成しました。



WEBサイトで情報発信



APECの概要や世界と日本の食料事情などを解説したPRパンフレット



新潟における土地改良・米づくりの変遷や食と花のブランド品など新潟の魅力を収めたDVD。日本語版と英語版を収録



## 2 カウントダウンボードの設置

- 期 間 平成22年4月1日(木)～10月17日(日)
- 場 所 新潟市役所本館前、第一分館1階

会合の開催周知を目的に、新潟市役所本館前にカウントダウンボードを設置し、エコノミー出身留学生を招待して除幕式を行いました。



カウントダウンボードの前で記念撮影する参加者

## 3 区自治協議会での開催周知

- 期 間 平成22年5月25日(火)～31日(月)

新潟市内8区の自治協議会で、会合開催の意義や会合に向けた地元の取り組みなどを説明するとともに、警備強化などに関する協力要請を行いました。



PRパンフレットやDVDを用いて、会合開催の意義などを説明

## 4 PRイベント(キャンペーン)

- 1回目 日 時 平成22年6月19日(土) 午前10時30分～午後4時  
場 所 イオン新潟南ショッピングセンター フラワーコート
- 2回目 日 時 平成22年10月2日(土) 午前11時～午後4時  
場 所 イオン新潟南ショッピングセンター マリンコート

会合の開催周知と機運の醸成を図るため、PRイベントを実施しました。



アンケート回答者に農産物などが当たるガラポン抽選会



SATシステムによる体験型栄養診断を実施(協力:新潟市食育・健康づくり推進課)



若手農業者、野菜ソムリエを講師に迎え、食や農業についてのトークショー



参加者とAPECクイズ



## 5 メディア・ミックス広報活動

### ■ バナー・バナーシート



新潟駅前のバナー



代表団の通路に設置したバナーシート (新潟駅南口ペDESTリアンデッキ)

### ■ 横断幕・懸垂幕



朱鷺メッセ正面歩道橋の横断幕



新潟市役所の懸垂幕

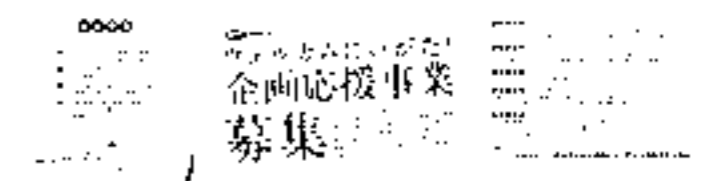


新潟駅前歓迎塔の懸垂幕

### ■ 新聞広告 (新潟日報)



キックオフイベントの参加者募集告知



「ウェルカムにいがた! 企画応援事業」募集告知



交通混雑緩和へのお願い告知

### ■ ポスター



町内掲示板 (新潟市内全自治・町内会へ配布)



新潟駅南口バスロータリー (情報ポケット新潟)

### ■ シティスケープ (バス停広告)・バス車内広告



シティスケープを利用したPR (バス停 明石2丁目)



路線バスの車内広告



新潟駅前階段広告・新潟駅フロア広告



新潟駅西側自由通路の階段（万代口）に描かれた広告



新潟駅万代口改札前のフロア広告

のぼり旗



まき夏まつり（西蒲区）でのPR

ビッグスワンスタジアム大型ビジョンPR放映



試合開始前とハーフタイムに15秒CMを放映（平成22年9月19日（日）J1リーグ戦 アルビレックス新潟対京都サンガF.C.）

PRパネル



各区役所など市の施設に設置し、各種イベントで利用





## 6 APEC開催記念キックオフシンポジウム

- 日 時 平成22年6月27日(日) 午後1時～4時30分
- 場 所 りゅーとぴあ劇場

会合の開催を記念し、開催周知と機運の醸成を図るため、「新潟から日本を元気に～食と農から見えること～」と題してキックオフシンポジウムを開催しました。



「新潟から日本を元気に～食と農から見えること～」をテーマにしたパネルディスカッション  
左から、大坪新潟大学農学部教授(コーディネーター)、森永卓郎さん、佐々木政務官、泉田知事、篠田市長



「世界の食料安全保障とAPECの役割」について講演する佐々木政務官



経済アナリストの森永さんによる「日本の食と農に関わるビジネス展望」についての講演



ハワイエ(会場ロビー)で、エコノミーの代表料理と米粉を使用した加工食品の試食会を実施



エコノミーの代表料理7品を提供(協力:新潟調理師専門学校)



県内の米と米粉の加工食品を展示・試食



試食会場の様子をシンポジウム会場へ映像で中継



新潟大学で研究している食品加工技術を紹介



## 7 食と農をテーマとした「リレー・トーク」

- 開催日/場所 (1) 北区編 :平成22年7月17日(土) / ビュー福島潟
- (2) 秋葉区編 :平成22年8月 1日(日) / 新津地域学園
- (3) 南区編 :平成22年8月21日(土) / JA新潟みらい本店
- (4) 西蒲区編 :平成22年9月 4日(土) / 巻地域保健福祉センター

平成22年6月27日(日)に開催した「キックオフシンポジウム」を皮切りに、4つの区で世界の食料・農業をテーマに「リレー・トーク」を開催しました。



「未知なる国 コロンビア」と題し講演する農林水産省職員



世界の食料・農業について、講師と参加者でディスカッション



会場からは熱心な質問も

## 8 ウェルカムAPEC・クリーンアップキャンペーン

「きれいなまち新潟」を世界にアピールすることを目的に、万代地区、万代島、新潟駅前、古町地区、新潟駅南地区で清掃活動を実施しました。同日開催した「鳥屋野潟一斉清掃」も含め、約2千人の市民が参加しました。

- 日時 平成22年10月3日(日)
- 万代シティ会場 :午前9時30分～10時30分 [主催]新潟市(環境部)
- 古町会場 :午後1時30分～2時30分 [主催]新潟市(環境部)
- 新潟駅南口会場 :午前9時30分～10時30分 [主催]新潟市住みよい郷土推進協議会



同日開催した「APEC開催記念 環境フェア」のエコステージ。「新潟から世界の環境を考えよう」をテーマに、ステージイベントや展示・体験コーナーを開設



清掃活動に先立ち、参加者へあいさつする篠田市長。会合の新潟開催、そして環境への取り組みへの協力を訴えた。



万代シティ会場に集まった市民



新潟駅前東大通付近の清掃活動



会合会場である朱鷺メッセ周辺の清掃活動



国道113号周辺の清掃活動。宮浦中学校の生徒も多数参加



## 9 「古町どんどん」でのPR

■開催日 平成22年10月9日(土)・10日(日)

■場所 古町5・6・7・8・9番町、新潟三越、西堀ローサ



トークイベント「まちなかAPEC」では、エコノミーの食文化などについて紹介

毎年恒例の商店街イベント「古町どんどん」では、会合の開催PRや国際理解を深めてもらうと様々な催しが行われました。



「APECレストラン」ではアメリカやロシア、ベトナムなどの料理を販売



イベント企画の号外新聞で会合開催をPR。来場者の写真がはめ込まれ、オリジナル新聞が完成



古町どんどんの新聞広告に交通情報を掲載

## (4) 食・農への関心向上

### 1 市民大学APEC開催記念特別講座

■日時 平成22年7月14日(水) 午後2時～4時

■場所 白根学習館

会合の開催に併せ、「全国ブランドを目指す南区の農業」と題して計7つの受講コースを設定。第1回目は農林水産省職員を講師に招き、世界の食料需給に関する講座を開催しました。



講師の話に聞き入る受講生



「世界の食料需給」について講演する農林水産省大臣官房食料安全保障課長

### 2 小学生の理解促進(教材の作成)

補助教材を作成し、小学校などへ配布。新潟の未来を担う子どもたちが、本会合をきっかけに農業や食に関する理解を深め、「これからできること」について考えるきっかけづくりを支援しました。



キャラクターが新潟の特産物や農業の歴史、日本・世界の食料問題についてナビゲート



JA新潟みらい女性部による「食農食育出前講座」でAPECを紹介(新潟市立坂井東小学校5年生 総合学習)



### 3 団体への取り組み支援

会合のテーマである「食料」「農業」または「環境・水」などに関する事業やエコノミーの文化をモチーフとする事業などを対象に、県民・市民自らが企画立案した事業を募集。認定・支援することにより、会合開催の機運醸成を図りました（APEC企画応援認定事業）。



**2010 APEC 新潟開催** 2010.10.16-17  
食料安全保障担当大臣会合

**ウェルカムにいがた!**  
APEC 開催記念 **企画応援事業**  
募集のお知らせ

**APECとは**  
アジア太平洋経済協力(APEC)は太平洋を軸とする14ヶ国による経済協力機構です。APECとして初めてとなる食料安全保障担当大臣会合が本年10月16日から17日に新潟市の集まるアペック会場で開催されます。

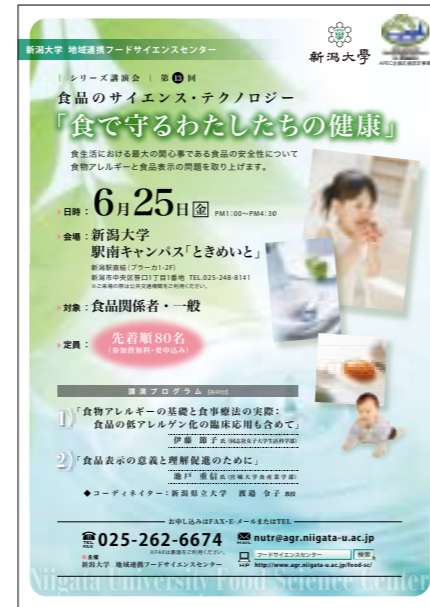
**対象事業**  
APEC食料安全保障担当大臣会合への賛同、市民の理解、機運醸成に資すると思われるもの。  
●自治体のテーマである「食料」「農業」「環境・水」に関する事業  
●APECに賛同の意、機運醸成に資するテーマとする事業  
●APECに賛同の意、機運醸成の意図を明確に説明、実現につながる事業  
●その他、新潟・市町村の機運醸成に資すると思われる事業

**申請資格**  
新潟県内の自治体、市民団体、NPO等によるものとする。  
1) 法人格を有するもの  
2) 新潟県内の自治体、市民団体、NPO等によるものとする

**申請方法**  
1) 申請書(様式)をダウンロードし、必要事項を記入し、郵送にて提出。  
2) 申請書の提出期限は、2010年10月15日(土)正午まで。  
3) 申請書の提出先は、〒951-8511 新潟県庁 2階 総務課 食料・農業・環境担当課  
〒951-8511 新潟県庁 2階 総務課 食料・農業・環境担当課  
TEL: 025-228-2117 FAX: 025-228-2117 E-MAIL: apec@pref.niigata.jp

**2010年日本APEC新潟食料安全保障担当大臣会合開催推進協議会**  
〒951-8511 新潟県庁 2階 総務課 食料・農業・環境担当課  
TEL: 025-228-2117 FAX: 025-228-2117 E-MAIL: apec@pref.niigata.jp

募集チラシ



新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター  
新潟大学

シリーズ講演会 第4回  
食品のサイエンス・テクノロジー  
「食で守るわたしたちの健康」

食生活における最大の関心事である食品の安全性について、食料アレルギーと食品表示の問題を取り上げます。

日時: 6月25日(土) 10:00~10:40  
会場: 新潟大学 駅南キャンパス「ときめいと」  
新潟県新潟市中央区 新潟市中央区東口1丁目1番地 TEL: 025-248-8141  
※新潟大学駅南キャンパスは、新潟市中央区東口1丁目1番地です。

対象: 食品関係者・一般  
定員: 先着順80名  
(申込受付: 6月15日)

講演プログラム (10:00)

- 「食物アレルギーの基礎と食事療法の実践: 食品のアレルゲン化の臨床応用も含めて」  
講師: 藤原 正典 (新潟大学 食品科学部)
- 「食品表示の意義と理解促進のために」  
講師: 高野 真由美 (新潟大学 食品科学部)

コーディネーター: 新潟大学 藤原 正典 氏

TEL: 025-262-6674 E-MAIL: nutr@agr.niigata-u.ac.jp  
新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター  
http://www.apec.niigata-u.ac.jp/food-science/

食のサイエンステクノロジー「食で守るわたしたちの健康」(新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター)



東京農業大学が  
APECを応援するシンポジウム

「APEC応援宣言」  
新潟県 新潟市 新潟県庁 新潟県農業協同組合 新潟県畜産協同組合 新潟県漁業協同組合

**農業の展望!新潟**

2010年10月9日(土曜日)  
12:30~13:00  
新潟市民プラザ(NEXT21ビル6階)

主催: 東京農業大学 新潟県庁 新潟県農業協同組合  
協賛: 新潟県畜産協同組合 新潟県漁業協同組合 新潟県環境政策推進機構  
後援: 新潟県観光協会 新潟県商工労働振興会 新潟県商工大会 新潟県商工団体連合会 新潟県商工団体協議会 新潟県商工団体協議会 新潟県商工団体協議会

講演者: 稲垣 隆之 (新潟県庁 農林政策課 課長)

パネリスト: 藤原 正典 (新潟大学 食品科学部 教授) 高野 真由美 (新潟大学 食品科学部 教授) 藤原 正典 (新潟大学 食品科学部 教授) 高野 真由美 (新潟大学 食品科学部 教授)

パネルディスカッション「農業を通じた国際食料と地域再生」

司会: 藤原 正典 (新潟大学 食品科学部 教授)

パネリスト: 藤原 正典 (新潟大学 食品科学部 教授) 高野 真由美 (新潟大学 食品科学部 教授) 藤原 正典 (新潟大学 食品科学部 教授) 高野 真由美 (新潟大学 食品科学部 教授)

「農業の展望!新潟」シンポジウム(東京農業大学校友新潟県支部)



シンポジウムの様子



APEC開催記念 新潟市華道協会いけばな展の様子(新潟市華道協会)



新潟市華道協会  
いけばな展  
~にいがたの花をいける~

9月29日[水]~10月4日[月]

会場: 新潟市中央区東口1丁目1番地  
TEL: 025-248-8141  
E-MAIL: apec@pref.niigata.jp

新潟市 越後南園物産会館・各階

MITSUKOSHI



「APEC稲文字を一緒に作りませんか」の様子(みどりとおひさまの会)



完成した稲文字



はばたけ21未来の子どもたちへ(ロシア、中国、韓国、日本の子どもたちの交流事業)(はばたけ21の会)



## 4 APEC給食

- 実施期間 平成22年9月27日(月)～10月8日(金)
- 実施主体 新潟市教育委員会事務局  
保健給食課

子どもたちや保護者に会合開催をPRし、エコノミーへの理解を深めてもらおうと、代表的な料理を献立にしたAPEC給食を実施しました。



給食でタイ料理を食べる新潟市立笹口小学校の児童



韓国料理の献立



タイ料理の献立

## (5) 国際理解の推進

### 外国人講師による世界の家庭料理教室

- 開催日 平成22年10月6日(水)
- 場所 クロスバリエイがた  
(新潟市生涯学習センター)
- 実施主体 新潟市食育・健康づくり推進課

中国・ロシア・アメリカ出身の新潟市国際交流員が、新潟の食材を使って自国の家庭料理を紹介しました。



タコス(メキシコ)、オリヴィエサラダ(ロシア)、トマトと卵の中華スープ(中国)、ライスプディング(アメリカ)の4品目に挑戦

## (6) 食と農を考える月間

### 食と農を考える月間「オープニングフォーラム」

- 日時 平成22年9月26日(日) 午後1時30分～4時15分
- 場所 ホテルイタリア軒3階サンマルコ



「つながる、広がる、私の半農ライフ」と題して講演する大桃さん

食や農業関連のイベントが数多く行われる10月を「食と農を考える月間」と位置付けました。月間に先立ち、大桃美代子さん(タレント)、エバレット・ブラウンさん(報道写真家)を招き、オープニングフォーラムを開催しました。



大桃さん、ブラウンさん、篠田市長による鼎談





## (7) その他、新潟市APEC関連事業

### 1 保育園でのAPEC給食

- 実施日 平成22年7月～10月
- 場所 クロスパルにいがた、市内各保育園

エコノミーの料理を認可保育園の給食で提供しました。また、園だよりなどで会合の開催周知を行いました。



保育園の給食でも会合開催をPR

### 2 新潟まつり

- 実施日 平成22年8月6日(金)～8日(日)
- 場所 中央区

新潟キラキラパレードに新潟まつり実行委員会の山車で参加し、会合開催をPRしました。また、花火大会では、APEC開催記念スターマインコンクールを実施しました。



山車で会合開催をPR

### 3 東区ウェルカムフラワー事業

- 実施日 平成22年9月4日(土)
- 場所 新潟空港入り口道路わき斜面

地元のコミュニティ協議会や商店街などと連携・協働し、花文字による装飾を実施して開催機運の醸成を図りました。



歓迎の気持ちを込めて作業

### 4 おいしい新潟お出迎えクリーン作戦

- 実施日 平成22年10月8日(金)
- 場所 古町・新潟駅前の各セーフティゾーン指定地区

古町周辺地区環境健全化実行委員会、新潟駅前地区セーフティゾーン活動委員会、新潟県警察と連携し、客引き防止パトロールや違法屋外広告物の除去などを行いました。



新潟駅前をパトロールする参加者



パンフレットや啓発品を配布して安心・安全を呼びかけ



トッキキとひかりちゃんも大活躍!

### 5 「南区」農業王国まつり

- 実施日 平成22年10月10日(日)
- 場所 白根カルチャーセンター駐車場

APEC開催記念巻き旗を揚げ、会合の開催周知を行いました。また、横断幕を作成し、PRしました。



APEC開催記念巻き旗



## (8) ボランティアの募集と活動準備

- 募集期間 平成22年5月17日(月)～31日(月)
- 説明会 平成22年8月27日(金) …ボランティア対象  
平成22年10月1日(金) …職員対象
- 研修会 平成22年10月7日(木) …ボランティア・職員対象

滞在期間中、代表団などを支援するため、ボランティアを募集しました。また、県・市職員に協力を依頼。その活動準備として、ボランティアと職員に対し、説明会と研修会を行いました。

説明会



APECの概要や業務内容について説明

研修会



G8労働大臣会合での経験談の紹介や担当業務別のミーティングを実施

## (9) 英語版街歩き支援マップの作成と配布

- 実施主体 新潟観光コンベンション協会
- 作成部数 6,000部

会合を機に新潟を満喫してもらおうと、英語版街歩き支援マップを作成し、会合関係者に配布しました。



駅、ホテルなどの情報のほか、観光情報や食事処などを掲載



会合会場の新潟観光情報  
ブースなどにも設置



## (10) 新潟の魅力発信

### ① 在京大使館等向け説明会

- 日時 平成22年3月16日(火) 午後3時~5時
- 場所 三田共用会議所(東京都港区三田)
- 参加者 在京大使館等職員(35人)

エコノミーの在京大使館等の職員向けに説明会を開催し、会合開催地である新潟の拠点性、利便性をPRするとともに、新潟の食や文化などについて紹介しました。



協議会が新潟の特徴を説明



説明に聞き入る参加者



会合の開催要項を説明する農林水産省職員



新潟の食や文化などをスライドで紹介

### ② プレスツアーの実施

- 実施日 平成22年4月20日(火)・21日(水)
- 参加者 7カ国・地域の10社(10人)
- ツアー内容 1 朱鷺メッセ、新潟の食・文化・産業施設の視察  
2 泉田知事・篠田市長共同会見

会合の開催および新潟の食や文化、都市の魅力をアピールするため、通信社や新聞社などの在京外国メディアを対象にプレスツアーを実施しました。



自然農業を実践している宮尾農園を取材



泉田知事・篠田市長の共同会見



食の開発・研究を行う新潟大学 地域連携フードサイエンスセンターを取材



佐藤食品工業 東港工場で無菌化包装米飯の生産工程を視察



### 3 大使館等職員新潟視察会

APEC会合開催都市新潟の食・文化・産業などの魅力を発信するため、大使館などの職員を対象とした視察会を行いました。

#### 第1回

■実施日 平成22年5月11日(火)・12日(水)

| 参加者 | エコノミー名      | 役職         |
|-----|-------------|------------|
|     | カナダ         | 一等書記官(商務部) |
|     | チャイニーズ・タイペイ | 一等秘書(農業担当) |

■視察先 北方文化博物館、諸橋弥次郎農園、みなとびあ、朱鷺メッセ、北越紀州製紙 新潟工場、新潟市立大形小学校、福島潟



朱鷺メッセで会合会場について説明を受ける参加者



福島潟でオニバスの生態について説明を受ける参加者

#### 第2回

■実施日 平成22年6月10日(木)・11日(金)

| 参加者 | エコノミー名 | 役職         |
|-----|--------|------------|
|     | ブルネイ   | 広報担当補佐官    |
|     | チリ     | 農務参事官      |
|     | インドネシア | 公使参事官      |
|     |        | 一等書記官      |
|     | 韓国     | 農務参事官      |
|     | マレーシア  | 農務参事官      |
|     | メキシコ   | 公使         |
|     | ペルー    | 二等書記官      |
|     |        | 公使参事官(農務部) |
|     | タイ     | 二等書記官(農務部) |

■視察先 新潟市立大形小学校、福島潟、みなとびあ、朱鷺メッセ、新潟空港、諸橋弥次郎農園、北方文化博物館、亀田製菓



大形小学校での交流給食会



諸橋弥次郎農園でイチゴ栽培の説明を受ける参加者

### 4 アメリカ大使館経済部職員視察

■実施日 平成22年7月12日(月)～14日(水)

■視察者 2人(一等書記官、通商政策アナリスト)

■視察先 朱鷺メッセ、JA新潟中央会、JA全農バイオエタノール製造所、市島酒造、亀田製菓、燕三条地場産業振興センター

アメリカ大使館経済部職員が、会合前に新潟を視察しました。



亀田製菓で説明を受けるアメリカ大使館職員



## 5 大使等新潟視察会

会合に向けた新潟の熱意を駐日大使らに知ってもらおうと、視察会を行いました。

### 第1回

■実施日 平成22年7月5日(月)・6日(火)

| 参加者   | エコノミー名 | 氏名・役職                  |
|-------|--------|------------------------|
| マレーシア |        | ダト シャハルディン モハマッド ソム 大使 |
|       |        | 二等書記官                  |
| ペルー   |        | ファン カルロス カブニャイ 大使      |
|       |        | 一等書記官                  |
| フィリピン |        | ジーナ ハモラリン 公使           |
|       |        | 農務アタッシェ                |
| ロシア   |        | ミハイル ミハイロヴィチ ベールィ 大使   |
|       |        | 一等書記官                  |
| タイ    |        | シントン ラーピセートパン 公使       |
|       |        | 公使参事官(農務部)             |

■視察先 岩室温泉高島屋、グリーンズプラント巻、朱鷺メッセ、みなとぴあ、北越紀州製紙新潟工場、北方文化博物館、新潟県庁(泉田知事表敬)



岩室茶道連盟によるお茶のおもてなし



岩室温泉高島屋で取材に応じるカブニャイ駐日ペルー大使



北越紀州製紙 新潟工場で先進の製紙技術を視察



北方文化博物館で記念撮影

### 第2回

■実施日 平成22年7月21日(水)・22日(木)

| 参加者    | エコノミー名 | 氏名・役職        |
|--------|--------|--------------|
| シンガポール |        | 一等書記官        |
|        |        | 首席農務官        |
| アメリカ   |        | 首席政策顧問       |
|        |        | ホー ミントウアン 公使 |
| ベトナム   |        | 参事官          |

■視察先 岩室温泉高島屋、グリーンズプラント巻、朱鷺メッセ、みなとぴあ、佐藤食品工業東港工場、北方文化博物館



グリーンズプラント巻で先進の水耕栽培技術を視察



みなとぴあで新潟の歴史について説明を受ける参加者



佐藤食品工業 東港工場で無菌化包装米飯の生産工程を視察



